

2019年8月27日

いわぎん事業創造キャピタル株式会社

「岩手新事業創造ファンド2号」による投資について
(ジェイファーマ株式会社)

いわぎん事業創造キャピタル株式会社（代表取締役社長 稲垣 秀悦）は、株式会社岩手銀行等と今年の5月に組成した「岩手新事業創造ファンド2号投資事業有限責任組合」の投資先として、トランスポーター（細胞膜輸送タンパク質）を標的とした医薬品の研究開発を行うジェイファーマ株式会社（以下「ジェイファーマ」という、本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：吉武 益広）に投資を行いましたので、下記のとおりお知らせします。

ジェイファーマは、がん細胞特有のトランスポーター（L-アミノ酸トランスポーター1：LAT1）を標的とした抗がん剤等の研究および開発に取り組んでおり、今後の事業の成長が期待できると判断し、今回の投資を行いました。なお、ジェイファーマには2018年3月に「岩手新事業創造ファンド1号投資事業有限責任組合」が初回の投資を行っており、弊社として2回目の投資となります。

記

1. 投資決定先の概要

企業名	ジェイファーマ 株式会社
代表者	代表取締役会長 遠藤 仁、代表取締役社長 吉武 益広
本社所在地	神奈川県横浜市鶴見区小野町75番1号 リーディングベンチャープラザ1-513
設立	2005年12月
事業内容	トランスポーター（細胞膜輸送タンパク質）を標的とした医薬品の研究開発
投資額・方法	非公表・株式取得
企業の特徴	<p>ジェイファーマは創薬バイオベンチャーであり、「トランスポーター」を標的とした医薬品の研究開発を行っています。この領域の上市医薬品数は少なく、これから発展が見込まれる領域です。</p> <p>当社は、2019年4月に大原薬品工業株式会社と進行性胆道がんを対象に新規化合物JPH203を日本、中国、アジア地域およびアフリカ地域で独占的に研究、開発、販売、製造に関するライセンスと共同開発契約を締結しました。</p> <p>また、当社の代表取締役会長である遠藤仁氏は岩手県出身で、医師である自身の研究成果および経験を活かし、新薬開発に取り組んでいます。</p>

2. ファンドの概要

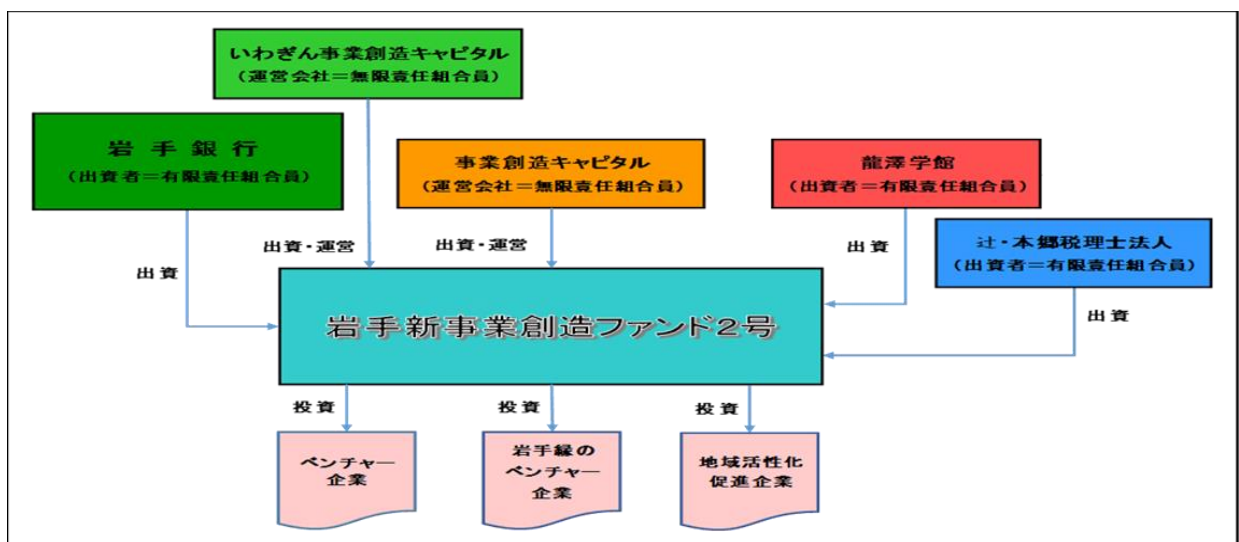
名 称	岩手新事業創造ファンド2号投資事業有限責任組合
設 立 日	2019年5月20日
ファンド規模	10億円
出 資 者	無限責任組合員：いわぎん事業創造キャピタル 株式会社 事業創造キャピタル 株式会社 有限責任組合員：株式会社 岩手銀行 学校法人 龍澤学館 社・本郷税理士法人
期 間	投資期間7年、存続期間10年（ただし、必要があれば期間の満了日から1年毎に最長2年間の延長を行うこともあります）

【投資方針】

岩手県の経済の活性化に寄与することが期待される以下の企業について、投資を通じて育成を行い又は事業を支援することにより、組合契約期間中にこれらの企業の企業価値を向上させ、株式公開、株式譲渡、自己株式取得等により投資資本額以上の回収を図るよう努めます。

- (1) 岩手県のベンチャー企業
- (2) 岩手県出身者等が経営する岩手県外のベンチャー企業
- (3) 岩手県の経済活性化を促すことが期待できる岩手県外企業

3. ファンドのスキーム図



以 上

<本件に関するお問合せ先>

経営戦略室 阿部 TEL: 019-621-1470